

令和8年度 第1回  
あまがさきWebアンケート  
結果集計

【テーマ】

尼崎市の広聴について

【実施期間】

4月1日午前9時 ～ 4月10日午後5時

# 目的

尼崎市内に在住・在勤・在学の方々を対象にアンケート調査を実施することにより、市民の皆様のご意向やご意見を迅速に把握し、その結果を施策・事業の発案や見直しを検討する際の材料として活用することとしています。

# 回答者属性

回答者数	238人
------	------

Q1：性別		
男	93	39.1%
女	141	59.2%
その他	1	0.4%
回答しない	3	1.3%

Q2：年代		
～19	1	0.4%
20代	6	2.5%
30代	13	5.5%
40代	43	18.1%
50代	58	24.4%
60代	65	27.3%
70代	49	20.6%
80～	3	1.3%

Q3：職業		
学生	2	0.8%
会社員	66	27.7%
自営業	14	5.9%
主婦・主夫	53	22.3%
公務員	9	3.8%
パートアルバイト	35	14.7%
無職	54	22.7%
その他	5	2.1%

Q4：居住地区		
中央地区	26	10.9%
小田地区	47	19.7%
大庄地区	24	10.1%
立花地区	77	32.4%
武庫地区	26	10.9%
園田地区	33	13.9%
その他	5	2.1%

# 令和8年度 第1回

Q5: 市政(市が実施する事業や計画などの内容)についてどのくらい関心がありますか(最も当てはまるものをいずれか1つ選択)

関心がある	88	37.0%
どちらかと言えば関心がある	129	54.2%
あまり関心がない	20	8.4%
全く関心がない	1	0.4%

※単一回答 (※入力必須)

[n=238]

Q5-2: (Q5で「関心がある」、「どちらかと言えば関心がある」と回答した方) 市政について関心がある理由を教えてください(最も当てはまるものをいずれか1つ選択)

市の事業や計画が普段の仕事、学業、または生活に関係するから	94	43.3%
身近に感じるから	29	13.4%
尼崎市や自分の身の回りの地域に愛着があるから	57	26.3%
税金を払っているから、その使い道が気になる	37	17.1%
その他	0	0.0%

※単一回答 (※入力必須)

[n=217]

Q5-3: (Q5で「あまり関心がない」、「全く関心がない」と回答した方) 市政について関心がない理由を教えてください (最も当てはまるものをいずれか1つ)

市の事業や計画が普段の仕事、学業、または生活に関係しないから	6	28.6%
難しそうだから	0	0.0%
市政に関する情報が得られないから	4	19.0%
自分の住むまちに愛着がないから	0	0.0%
忙しくて考える時間がないから	4	19.0%
特に理由はない	6	28.6%
その他(自由記述)	1	4.8%

※単一回答 (※入力必須)

[n=21]

Q5-3: その他の内容

・憩いの場所だった公園が野球場になった。一部でも残して欲しかったのに何も聞き入れてもらえず聞く耳も持たなかったように思える。一市民が考えるだけ無駄だと思った。

Q6: これまでに、市に対してまちづくりの提案をされたことや、市の事業や行政サービスについて意見されたことはありますか

ある	36	15.1%
ない	202	84.9%

※単一回答 (※入力必須)

[n=238]

Q7: (Q6で「ある」と回答した方) どのような手法で提案や意見をしましたか (複数回答可)

市の担当窓口へ直接出向いた	4	11.1%
市の担当部署へ直接電話・メールで意見を述べた	13	36.1%
パブリックコメントで意見を提出した	9	25.0%
まちづくり提案箱を利用した	13	36.1%
車座集会(「みんなの尼活皆議」)へ参加した	2	5.6%
市が実施する住民説明会やタウンミーティングに参加した	8	22.2%
市議会議員を通して	12	33.3%
その他(自由記述)	5	13.9%

※複数回答 (※入力必須) [n=36]

Q7-2: その他の内容

・Webアンケート
・SNSを活用して担当者に意見を伝える
・質問書の持参

※主な意見

Q8: (Q6で「ある」と回答した方) 提案や意見した内容がその後の市の事業や行政サービスに活かされていると感じましたか

そう思う	1	2.8%
概ね活かされていると思う	18	50.0%
そう思わない	17	47.2%

※単一回答 (※入力必須) [n=36]

Q9: (Q6で「ある」と回答した方) 今後も市に対して提案や意見をしたいと思いますか

そう思う	32	88.9%
そう思わない	4	11.1%

※単一回答 (※入力必須) [n=36]

Q10: (Q6で「ない」と回答した方) 提案や意見をしない(したことがない)理由を教えてください (最も当てはまるものをいずれか1つ選択)

提案や意見をしたい事柄がないから	24	11.9%
提案や意見する手法がわからないから	84	41.6%
提案や意見をしても何も変わらないと思うから	25	12.4%
特に理由はない	60	29.7%
その他(自由記述)	9	4.5%

※単一回答 (※入力必須) [n=202]

Q10-2: その他の内容

・サービスの内容が分かっていないから
・まだ引っ越ししてきて間がないから
・意見できるシステムを知らなかった
・意見交流会など平日の昼間や一か所だけの交流会でタイミングが合わない
・病気をして自分のことしか考えられないので

※主な意見

Q11: 今答えていただいている「あまがさきWebアンケート」へ回答頻度を教えてください(最も当てはまるものをいずれか1つ選択)

今回初めて回答した	70	29.4%
2～3回	60	25.2%
4～10回	61	25.6%
11～23回	21	8.8%
24回(※2024年4月からの全てのアンケートに回答)	9	3.8%
わからない	17	7.1%
※単一回答 (※入力必須) [n=238]		

Q12: あまがさきWebアンケートを行っていることを何で知りましたか (複数回答可)

市報	24	10.1%
市SNS	12	5.0%
市ホームページ	26	10.9%
あま咲きコイン専用アプリ(chiica(チーカ))のプッシュ通知	165	69.3%
あま咲きコイン専用アプリ(chiica(チーカ))のメール通知	44	18.5%
チラシ・ポスター	1	0.4%
知人等からの紹介	1	0.4%
その他(自由記述)	4	1.7%
※複数回答 (※入力必須) [n=238]		

Q12-2: その他の内容

・みんなの尼崎大学SNS
・たまたま見た
※主な意見

Q13: あまがさきWebアンケートに回答しようと思ったきっかけは何ですか (複数回答可)

自分の声を市政に反映できると思ったから	62	26.1%
気軽に回答できるから	150	63.0%
自身の生活に関係のあるテーマだったから	48	20.2%
アンケートによってあま咲きコインがもらえることがあるから	87	36.6%
人に勧められたから	1	0.4%
その他(自由記述)	7	2.9%
※複数回答 (※入力必須) [n=238]		

Q13-2: その他の内容

・アンケートをどう反映して、その結果を市民に知らせてるのか知りたいと思った
・自分の考えを主張出来る手段だと感じるから
・ちょうど時間があったから
※主な意見

Q14: あま咲きコインの付与があった方がアンケートに回答したいと思いますか(最も当てはまるものをいずれか1つ選択)

あま咲きコインの付与があった方がよい	180	75.6%
あま咲きコインの付与があってもなくても変わらない	51	21.4%
あま咲きコインの付与がない方がよい	4	1.7%
わからない	3	1.3%
※単一回答 (※入力必須) [n=238]		

Q15: あま咲きコイン以外の特典があった方がアンケートに回答したいと思いますか(最も当てはまるものをいずれか1つ選択)

あま咲きコインがよい	147	61.8%
あま咲きコイン以外がよい	5	2.1%
どちらでもよいが特典がある方がよい	57	23.9%
特典はなくてよい	24	10.1%
わからない	5	2.1%

※単一回答 (※入力必須)

[n=238]

Q15-2: どのような特典があればよいか、アイデアがあればご記入ください

・えらべるPay
・バス乗車券
・施設の入場割引券
・アンケート結果の連絡と反映内容の通知
・抽選で宝くじが当たる・大型ごみの回収一点無料等

※主な意見

Q16: これまでのアンケート結果が市HPで確認できることを知っていますか(最も当てはまるものをいずれか1つ選択)

知っているし、見たことがある	42	17.6%
知っていたが、見たことはない	48	20.2%
知らない	145	60.9%
わからない	3	1.3%

※単一回答 (※入力必須)

[n=238]

Q17: あまがさきWebアンケートについてご意見・ご感想があれば教えてください

・WEBの方が場所や時間を気にせず回答できるので便利
・回答しているだけなのだが 自然に尼崎市に関心度が上がる
・アンケートの実施期間を長くしてほしい
・もっと身近に回答出来るようにしてほしい
・知らない人が多いと思うので、大きく掲載して市民の声を聴いてほしいです
・せっかく時間や手間や予算を割くのだから、もう少し具体的に深く聴いていただきたい
・今回はあま咲きコインつかないのか！とアンケートの最後で気付いて残念に思った。また付与するキャンペーンしてほしい。お徳感があれば答えます。
・このアンケートの件数をkpiとしての施策もあるが、それならもっと質をあげる必要がある。リサーチ会社の診断等を受け客観的に現状分析することが必要。

※主な意見